

COCO2 支援プログラム

本人支援				
スケジュールに沿った基本的生活力支援	おやつ作り・クッキング	制作活動	指先を使った活動	レクリエーション
・来所持に靴や鞆を所定の場所へしまい手洗いうがいを行う。 (健康・生活) ・制服の更衣を行い必要に応じて介助を行う。 (健康・生活/認知・行動) ・ホワイトボードにスケジュールと送迎表を視覚的に確認をする。 (健康・生活/認知・行動) ・始まりの会と終わりの会では挨拶、予定確認を集団で行う。 (言語・コミュニケーション/人間関係・社会性) ・排泄時に必要に応じて介助を行うほか、トイレトレーニングを行う。 (健康・生活/認知・行動) ・不穏、パニック、対人関係に対し個別に対応し安静へつなげる。 (言語・コミュニケーション/人間関係・社会性/認知・行動)	・集団でのおやつ作り ・集団での食事(昼食)作り ・季節に合ったクッキング 等 (健康・生活/認知・行動) 	・プラバン制作・ブーメラン ・ステンドグラス・折り紙 ・季節に沿った壁画作りや工作 等 (運動・感覚/認知・行動) 	・粘土遊び・砂遊び ・糸通し・紐通し 等 ・折り紙(ちぎり絵) (運動・感覚) 	・風船バレー・ひっくり返しゲーム ・魚釣りゲーム・ボーリング ・サーキット・ダンス 等 (運動・感覚/健康・生活/認知・行動/人間関係・社会性) 

本人支援		家族支援	地域支援・地域連携	移行支援
屋外体験	買物体験			
・公園遊び・社会見学 ・みかん狩り体験・焚火体験 等 (人間関係・社会性/運動・感覚) 	・室内での模擬買物体験 ・実店舗での買物体験 (認知・行動/言語・コミュニケーション/人間関係・社会性) 	・必要に応じて連絡ノートで保護者と施設及び家庭での状況の共有を行う。 ・発達上のニーズについて気づきの促しと支援手順の情報共有を行う。 ・家族のレスパイトの時間や就労の時間を確保するための延長支援を行う。	・児童が通う学校等との情報連携や支援方法、環境調整に関する調整を行う。 ・児童が利用する他の障害児通所支援事業所や、障害福祉サービスとの生活支援や発達支援における連携を行う。 ・虐待が疑われる場合には児童相談所、こども相談センターへ情報連携を行う。 児童が利用する相談支援事業所へ定期的に児童の様子や発達支援の様子を情報連携する。	児童が放課後児童クラブを併行利用もしくは、利用希望がある場合において下記の移行支援を行う。 ・移行先との支援内容の共有 ・移行先の受け入れ体制づくりへの協力 ・移行時期の調整 ・移行後の担当者会議への参加

主な行事等	・定期 COCOとの合同支援イベント ・夏祭り(近隣放課後等デイサービス事業所との交流機会) ・運動会(学校体育館での活動) ・クリスマス会	
職員の質の向上	各研修への参加 支援前後ミーティング(毎日)・焼津市自立支援ネットワーク 事例検討研修会への参加(1回/月) 虐待防止研修(1回/年)・身体拘束適正化研修(1回/年)・自然災害事業継続計画研修(1回/年) 感染症予防および蔓延防止研修(2回/年)・その他事業所内研修・その他社内研修・自治体主催研修	